TAKAGI PLANNINNG

Rd.5-6
茂原ツインサーキット東コース

All Japan Karting Championship **RaceReport**

■開催日：7月6～7日　■天候：雨　■路面状況：ウェット
■参加台数：29台

2019 All Japan Karting Championship OK Series

Rd.1-2
Suzuka Circuit Sauth Course
27-28 Apr.

Rd.3-4
Honjo Circuit
1-2 Jun.

Rd.7-8
SportsLand Sugo West Course
5-6 Oct.

Rd.9-10
TwinRing Motegi North Short Course
16-17 Nov.

4人のドライバーすべてが
2戦連続でトップ10フィニッシュ!!

オートバックス全日本カート選手権OKシリーズの第5戦／第6戦が7月6～7日の2日間、千葉県茂原ツインサーキット東コースで開催された。今大会を終えると、OKシリーズは約3ヶ月のインターバルとなる。前半戦最後の大会となるため、好成績で後半戦へ臨むべく、テストにも精力的に取り組んだ。

例年であれば、7月初旬でありながら真夏の暑さとなる茂原大会だが、今年は梅雨真っ盛りとなり、天気予報でも不安定な天候が予想された。実際には、土曜日の予選時間から雨が降り始め、日曜日最後まで路面を濡らし続け、今季初の本格的なウェットコンディションでのレースとなった。

TOYOTA TAKAGI RACING TEAM
TAKAGI PLANNING RACING TEAM

代表：高木虎之介　監督：高木政巳
ドライバー：TOYOTA TAKAGI RACING:#22 渡部　樹 #23 新原光太郎
TAKAGI PLANNING RACING TEAM#20 堀尾風允 #21 井本大雅
使用マテリアル
CHASSIS：EXPRIT　ENGINE：VORTEX/TM　TYRE：DUNLOP

TOYOTA　DUNLOP　Silkolene　FUKUDA
KTC KYOTO TOOL　EXGEL Motorsport　ACHIEVEMENT　24 HOURS TIRE SERVICE　MOTUL　KRP　JOHY KARI JAPAN　X.A.M

第４戦　ルーキー渡部樹がチームトップの４位入賞！

朝から降っていた雨が一時的に上がり、ドライコンディションで迎えたタイムトライアル。しかし、いつ降り出すかもわからない厚い雲に覆われ、早めにタイムを出すのが懸命かと思われた。今回は井本大雅、新原光太郎、渡部樹がＡグループ、堀尾風允のみがＢグループでのアタックとなったが、圧倒的にＢグループが好タイムを出し、またスリックタイヤは他社に分があることから、総合では堀尾16位、井本19位、新原22位、渡部23位と苦しい立ち上がりとなる。

土曜日夕方の予選ヒートを前に、再び雨が振りだり第５戦予選はウェットコンディション。これで俄然勢いがついたのがレインタイヤに自信を持つダンロップ勢で、チームもその勢いに乗り順位を挽回していく。この予選では、井本が８位、ルーキーの新原が９位、堀尾と渡部はカウルペナルティで５秒加算となりながらそれぞれ11位、13位を獲得する。

日曜日も雨が降り続き、第５戦決勝もウェットコンディション。スタートでは井本が４番手までジャンプアップ。その井本に続いたのが渡部。さらに渡部は井本をかわしトップグループへと迫っていく。井本の直後には新原、堀尾も続き、トップ10圏内でレースを進める。終盤、トップの選手がリタイアすると、渡部は４番手に浮上、そのままチェッカーを受け自己最高位となる４位入賞。新原７位、井本８位、堀尾９位と全員がトップ10フィニッシュを果たした。

RESULTS

●第５戦

Pos	No	Driver	Team	Frame	Engine	Tire	Q.F.		Q.H.
1	17	高木悠帆	SUCCEED SPORTS Jr.	CRG	TM	DL	40.279	11	3
2	7	朝日ターボ	MASUDA RACING PROJECT	EXPRIT	TM	DL	40.302	13	2
3	5	高橋悠之	TONYKART RACING TEAM JAPAN	TONYKART	VORTEX	BS	40.034	4	4
4	22	渡部　樹	TOYOTA TAKAGI RACING TEAM	EXPRIT	VORTEX	DL	40.752	23	13
7	23	新原光太郎	TOYOTA TAKAGI RACING TEAM	EXPRIT	VORTEX	DL	40.699	22	9
8	21	井本大雅	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	TM	DL	40.560	19	8
9	20	堀尾風允	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	TM	DL	40.394	16	11

第６戦　勢いは続く！　またも全員でトップ10入りを果たす!!

朝からの風雨は、強弱を変えながら続き、路面は依然としてウェットコンディション。降り続く雨により、コース上の水量も増えていく。

第６戦の予選ヒートでは、後方からのスタートとはなったものの、もともとのペースに勝る井本が順調に順位を上げ、５位でフィニッシュ。これに続くように新原６位、渡部９位、ミスにより最後尾まで落ちた堀尾も、そこから懸命な追い上げを見せ16位でフィニッシュ。いずれも決勝で上位を狙えるグリッドを獲得した。

やや雨が勢いを増した決勝ヒート。コース上の水量も多く、状況によってはレースコントロールの介入も考えられるほどのコンディションとなった。

そのなか、井本、新原は編隊走行で周回を重ね、ルーキーの新原が井本の前を走る場面も多く見られるように。さらに後方では渡部と堀尾が追い上げ。特に堀尾は次々と前車をパスしていく。

表彰台も期待された井本だったが、トップ３までは届かず４位フィニッシュ。新原５位、堀尾が10台抜きの６位、渡部も８位と、第５戦に続き全員がトップ10フィニッシュを果たした。

RESULTS

●第６戦

Pos	No	Driver	Team	Frame	Engine	Tire	Q.F.		Q.H.
1	43	皆木駿輔	Croc Promotion	Croc Promotion	TM	DL	39.939	1	1
2	7	朝日ターボ	MASUDA RACING PROJECT	EXPRIT	TM	DL	40.302	13	3
3	17	高木悠帆	SUCCEED SPORTS Jr.	CRG	TM	DL	40.279	11	4
4	21	井本大雅	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	TM	DL	40.560	19	5
5	23	新原光太郎	TOYOTA TAKAGI RACING TEAM	EXPRIT	VORTEX	DL	40.699	22	6
6	20	堀尾風允	TAKAGI PLANNING	EXPRIT	TM	DL	40.394	16	16
8	22	渡部　樹	TOYOTA TAKAGI RACING TEAM	EXPRIT	VORTEX	DL	40.752	23	9

TOYOTA DUNLOP Silkolene FUKUDA KTC KYOTO TOOL EXGEL Motorsport ACHIEVEMENT 24 TIRE SERVICE MOTUL KRP TONY KART JAPAN X.A.M

高木政已監督

天候の影響で大変なレースとなったが、我々のチームにダンロップから供給されたタイヤが非常に素晴らしく、排水性にもグリップにも優れていた。ダンロップ勢が上位に付けるなか、我がチームのルーキーたちもトップ争いを経験できたことは、すごく貴重な経験だ。これほど早い時期に上位でレースを行うことは、本来は難しいこと。タイムトライアルが悪く、予選、決勝と追い上げのレースが続いたが、それでもトップグループでゴールできたことは、ミスの少ないレースだったことを証明している。

井本は、悔しい気持ちもあるだろうし、我々も表彰台、優勝が欲しかったがそれは叶わず、それだけは残念に思っている。しかし、全体としては新人の頑張りが見られ、本人たちも楽しくレースができたことだろうし、勉強になったレースだ。これが自信になり、次回からの後半戦でもいいレースが期待できるだろう。

22 渡部　樹

タイムトライアルは悪かったものの、2レースとも予選で結構追い上げることができ、良かったと思います。決勝も第5戦は4位で初入賞となりました。第6戦は、決勝を走っている途中で自分自身の走りが成長していく部分に欠けていたので、それは見直さなければならないと感じました。雨ではダンロップがいいと感じていたので、手応えよくレースに臨めました。この調子で、後半戦に臨みたいと思います。

23 新原光太郎

タイムトライアルが22位と悪かったため、予選が追い上げのレースとなってしまいました。タイムトライアルがもう少し良ければ、予選でもそれほど苦労せずに上がれたのかなと思います。どちらの決勝も、後半に順位を落としてしまったので、そこは次からの課題かなと思います。SUGOへ向けては、トレーニングも積んでいきたいし、タイヤテストにもしっかり取り組んでいきたいと思います。

TAKAGI PLANNING RACING TEAM

20 堀尾風允

天候に恵まれました。もともと雨は得意なので、自分らしさは出せたと思います。追い上げのレースもできましたし、見ている人にも楽しんでもらえるレースになったのではないでしょうか。今回の結果を次以降のレースにつなげていきたいですし、SUGOでは雨でも晴れでもガンガンいけるように努力したいです。

21 井本大雅

タイムトライアルで少しトラブルもあったためタイムを出すことができず、19位に終わったことが痛かったです。レースでは、スタートでジャンプアップすることができ、それが最終結果につながっていると思います。自分自身のタイムとしては、それほど良かったわけではないので、スタートで獲得した順位でした。今後は予選でもいい順位で帰ってこないと、決勝の順位にもつながらないですし、ポイントも獲得できないので、安定して結果を残せるように取り組んでいきたいと思います。

Point Ranking

Pos.	Driver	累計	有効	Pos.	Driver	累計	有効
1	佐々木大樹	138	138	11	新原光太郎	63	63
2	皆木駿輔	126	126	15	渡部　樹	40	40
4	井本大雅	116	116	20	堀尾風允	27	27

TAKAGI PLANNING

元F1＆ＩＲＬドライバーの高木虎之介が代表を務め、カートショップならびにレーシングカートチームの運営、若手ドライバーの育成、ジュニアカートスクールなど普及活動も展開している。

〒422-8046　静岡県静岡市駿河中島 902

TOYOTA DUNLOP Silkolene FUKUDA KTC KYOTO TOOL EXGEL Motorsport ACHIEVEMENT 24 HOURS TIRE SERVICE MOTUL KRP TONY KART JAPAN X.A.M